

パンチョTF ジェット

PANCHO TF

登録番号 第21477号

種類名 シルフエナミド・トリフルミゾール くん煙剤
cyflufenamid・triflumizole

殺菌剤分類 U6, 3

性状 類白色発煙性中空円板状

外径65mm 内径20mm 高さ16mm 1個50g

有効成分 シルフエナミド 2.0%、トリフルミゾール 10.0%

有効年限 3年

毒性 医薬用外劇物

包装 (50g×5錠)×10パック×4箱

■特 長

1. 各種作物のうどんこ病に優れた効果を示すシルフエナミドと殺菌スペクトラムの広いトリフルミゾールとの混合くん煙剤です。
2. 優れた予防効果に加え、治療効果も有します。
3. 植物体に速やかに移行するので、繁茂した葉でも病原菌の侵入を防ぎます。
4. くん煙剤なのでハウス内の湿度を高めず、作物の汚れも少なく省力防除ができます。
5. 天敵・有用昆虫に対する影響が少ない薬剤です。

最新の登録内容、
SDS はこちら

■適用病害名及び使用方法

(2024 年 11 月 8 日現在)

作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	シルフエナミドを含む農薬の総使用回数	トリフルミゾールを含む農薬の総使用回数	使用方法
いちご きゅうり メロ ント マト	温室、 ビニール ハウス等 密閉できる 場所	うどんこ病	くん煙室容積 400m ³ [床面積200m ²] ×高さ2m 当り50g	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	5回以内	くん煙
花き類・ 観葉植物					5回以内	5回以内		

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
2. 温室・ガラス室・ビニールハウス等、防除しようとする室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を除き、室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙が満遍なく行きわたるようにしてください。
3. くん煙する場合は、添付のつり具又は所定の電気式点火・くん煙装置を使用してくん煙してください。つり具及び電気式点火・くん煙装置はつり下げるか又は不燃性の台などの上のせて使用してください。なお、植物体、可燃物から離れた中央の安全な場所に設置してください。特にビニール等の被覆材とは60cm以上離れた位置で使用してください。
4. 点火は以下のとおりに行ってください。
 - (1) 点火紙を用いる場合
同封の点火紙をつり具の所定の位置に正しく設置し、その上に薬剤をのせてから点火紙に点火してください。点火紙を薬剤の上のせて点火すると炎が出るのでさけてください。発煙直後に万一炎が出た場合は吹き消してください。点火後発煙を確認したらくん煙室の外に出てそのまま放置してください。
 - (2) 電気式点火・くん煙装置を使用する場合
装置は水などに濡れないように設置し、電源がオフになっていることを確認のうえ、薬剤を装置の所定の位置に正しく設置した後に通電してください。点火後発煙したら電源のオフを確認し、くん煙室の外に出てそのまま放置してください。発煙直後に万一炎が出た場合においても、再びくん煙室に入らずに、そのまま放置してください。
 - (3) 点火後は、くん煙終了時までくん煙室に入らないでください。
5. 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗等には薬害を生じるおそれがあるので使用はさけてください。
6. うり科作物の幼苗期には、濃緑化症状及び生育抑制が生じることがあるので、使用しないでください。
7. カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後14日間は入水しないでください。
8. 高温時のくん煙は薬害を生じるおそれがあるので、日中のくん煙はさけ、夕方からくん煙し、翌朝開放してください。

9. 室外で強い風が吹いている時は、煙が片寄ってしまい、均一な効果がでにくいので、使用しないでください。
10. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
11. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
12. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意

13. 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
14. 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
15. 点火などの作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔等を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
16. かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物などとの接触をさけてください。
17. くん煙中はハウス内に入らないでください。また、くん煙終了後はハウスを開放し、十分に換気した後に入室してください。

保管：密封し、火気や直射日光をさけ、食品と区別し、小児の手の届かない冷涼・乾燥した場所にカギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。